

**成田市公共下水道事業  
事業再々評価(汚水)**

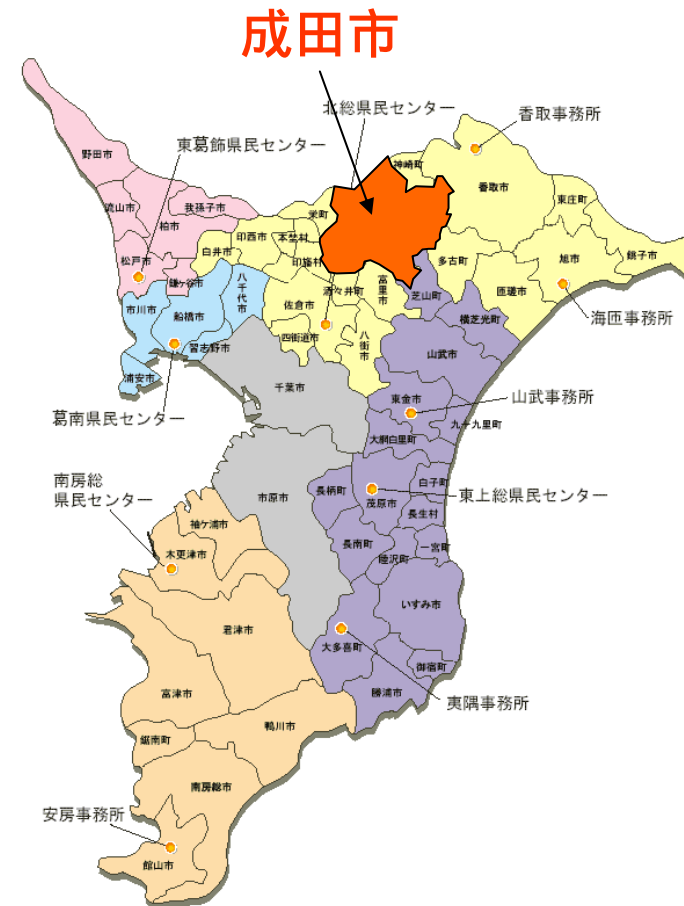
**平成20年11月  
千葉県成田市**

# 成田市の概要

本市は、千葉県の北部中央に位置し、面積は約214平方キロメートル、人口は約12万人の中核都市です。

北は利根川、西は県立自然公園に指定されている印旛沼と接しています。

また、市の西側には広大な水田地帯や畑地帯が広がり、北部から東部にかけては丘陵地があり、南には成田国際空港があります。



# 事業の必要性(汚水)



希少動物や植物を育む成田市西の印旛沼

## 【汚水】

生活環境の改善

希少動物や植物を育む印旛沼

利根川の水質保全

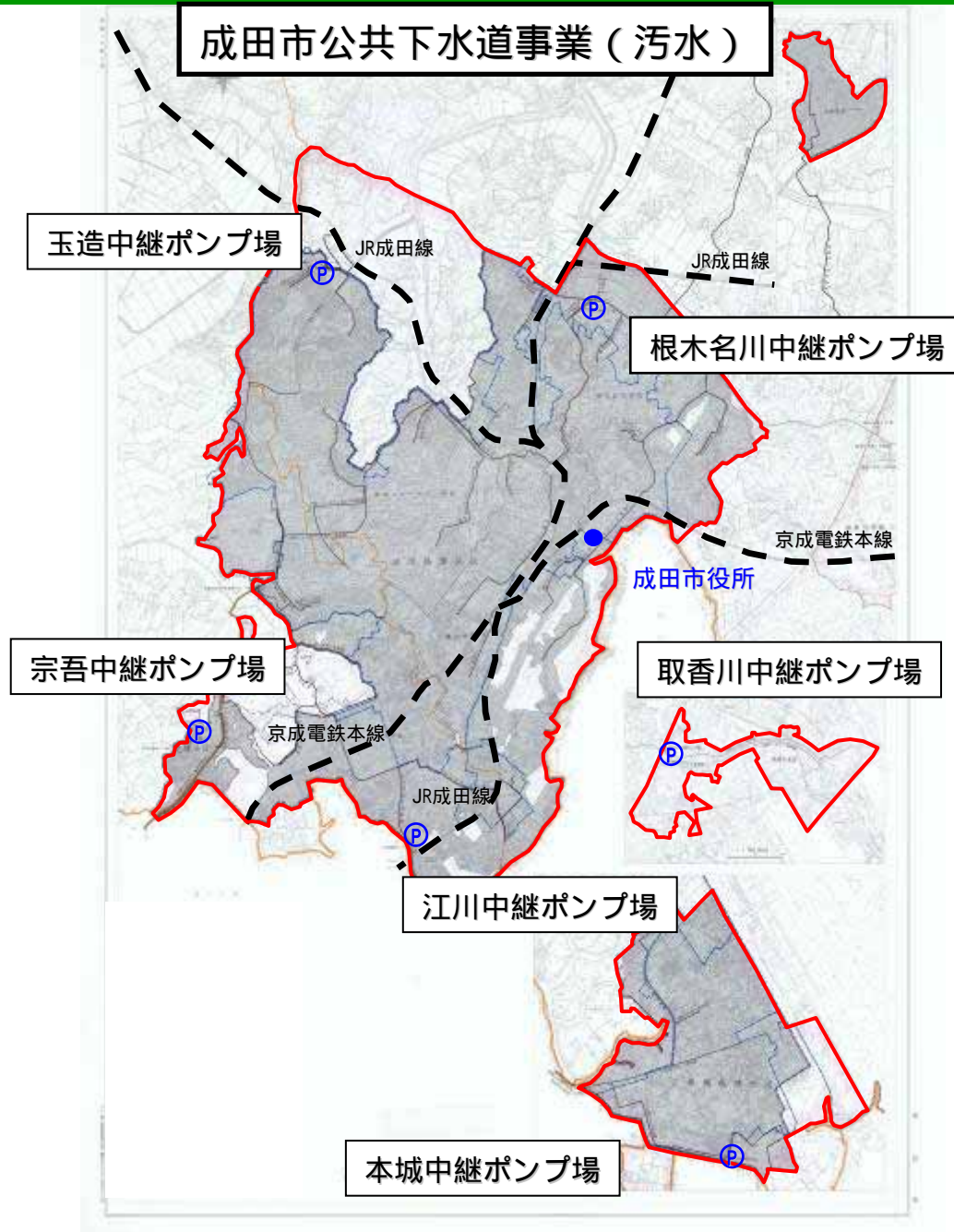





成田ニュータウン



成田市北を流れる利根川

# 事業の概要(汚水)



凡例	
	下水道計画区域 【再々評価対象区域】
	整備済み区域
	汚水ポンプ場

## 指標1 費用効果分析(汚水)

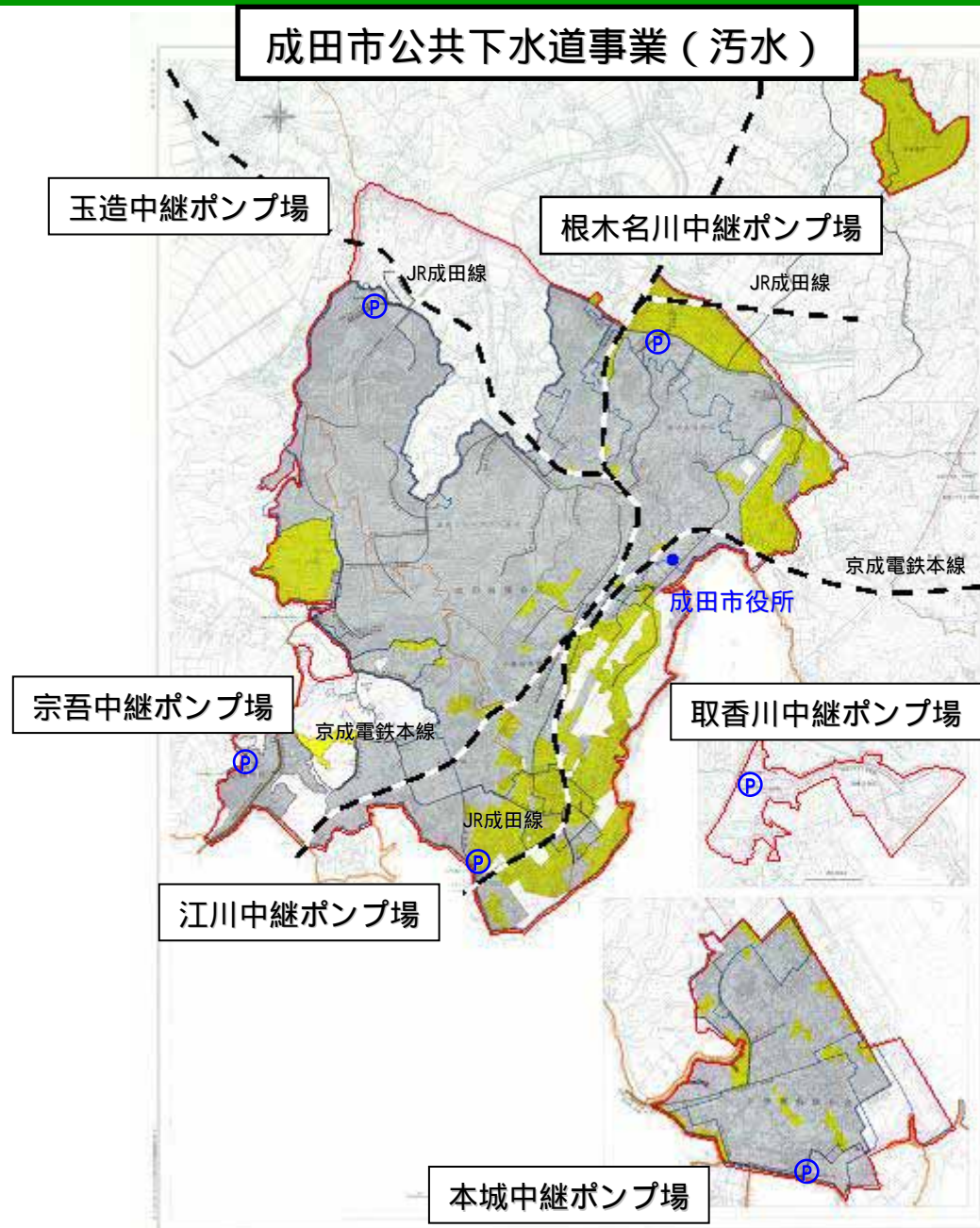
総便益(B)	3,155 億円
総費用(C)	1,551 億円
費用便益比 (B/C)	2.0





## 指標2 事業の進捗状況(汚水)

指 標	状 況
事業の進捗状況	平成20年度末時点の整備面積見込みは、事業計画1,948haに対して1,834haを整備し、整備率は94%である。
供用開始区域の接続状況	接続率は96%である。
地元情勢等	成田市議会の理解及び地元住民の理解・協力は得られている。



# 指標2 事業の進捗状況(汚水)



凡例	
	下水道計画区域 【再々評価対象区域】
	～H10 整備済み区域
	H11～H20 整備区域
	汚水ポンプ場

## 指標3 社会経済情勢等(汚水)

指 標	状 況
社会経済情勢	新たな開発等もなく、下水道事業に影響のある大きな社会経済情勢の変化は特にはない。
自然環境条件	水質汚濁に係る水質環境基準の新たな設定等、下水道事業に影響のある要因はない。
計画変更の有無及びその程度	全体計画及び事業計画について、必要に応じ適切に見直している。



## 指標4 コスト縮減・代替案(汚水)

指 標	状 況
コスト縮減	アスファルト合材や路盤砕石等再生資材の利用・小型マンホールの使用やマンホール間距離を伸ばすこと等によりコスト縮減に努めている。
代替案	本市の市街化の状況から、代替としての浄化槽整備よりも、下水道整備が最適である。

## 対応方針(汚水)案

成田市公共下水道事業（汚水）は順調に進展しており、今後も順調な進展が見込まれることから、**当事業を継続していく方針です。**

**成田市公共下水道事業  
事業再々評価(雨水)**

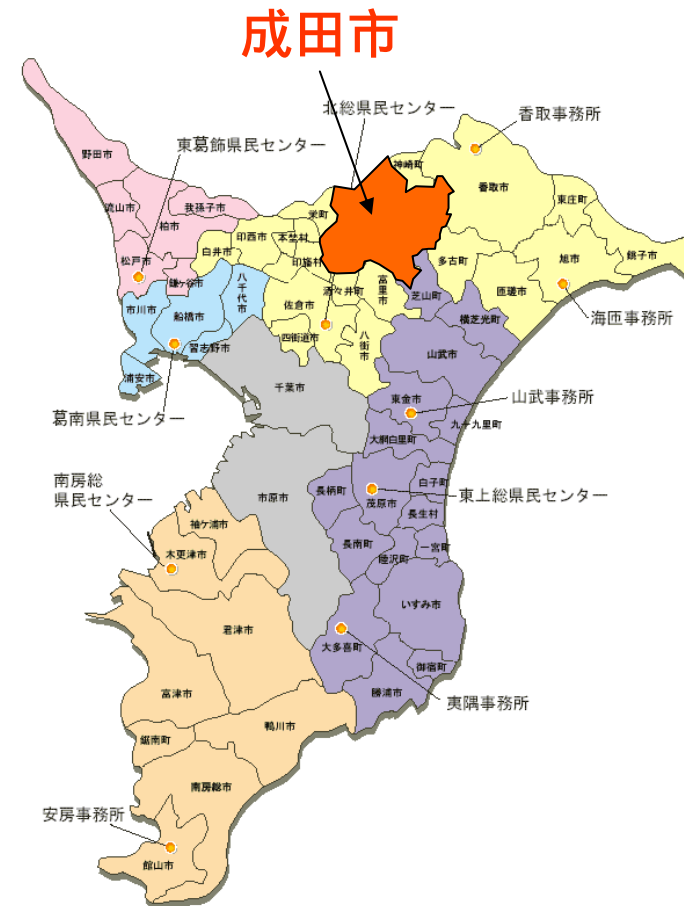
**平成20年11月  
千葉県成田市**

# 成田市の概要

本市は、千葉県の北部中央に位置し、面積は約214平方キロメートル、人口は約12万人の中核都市です。

北は利根川、西は県立自然公園に指定されている印旛沼と接しています。

また、市の西側には広大な水田地帯や畑地帯が広がり、北部から東部にかけては丘陵地があり、南には成田国際空港があります。



# 事業の必要性(雨水)

## 【雨水】

浸水による被害から住民の安全と財産を守る。



浸水写真(並木町)  
根木名川第1排水区



# 事業の概要(雨水)





## 指標1 費用効果分析(雨水)

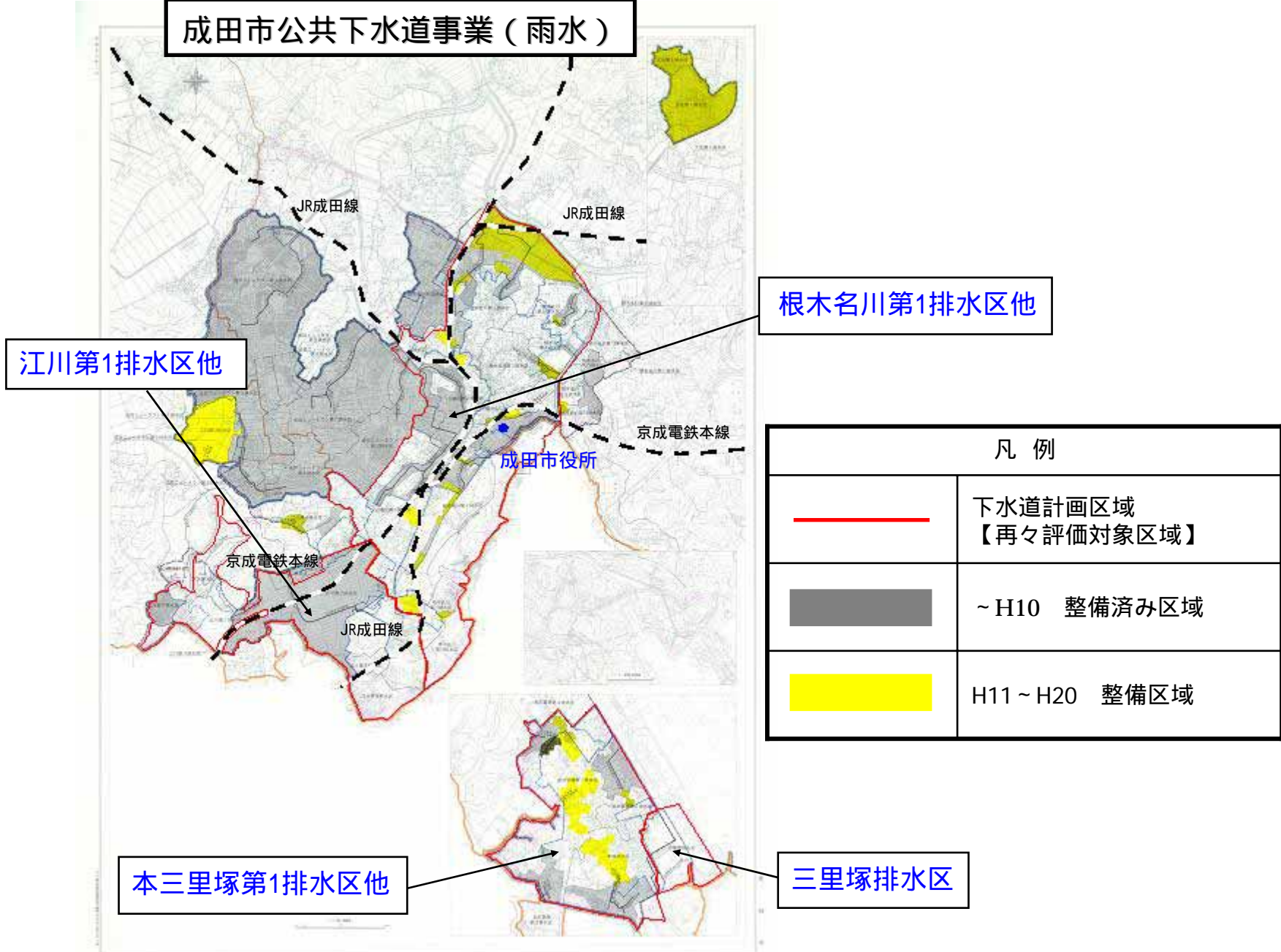
総便益(B)	1,176 億円
総費用(C)	322 億円
費用便益比 (B/C)	1.6 ~ 9.9

## 指標2 事業の進捗状況(雨水)

指 標	状 況
事業の進捗状況	平成20年度末時点の整備面積見込みは、事業計画938haに対して252haを整備し、整備率は27%である。
地元情勢等	成田市議会の理解及び地元住民の理解・協力は得られている。

# 指標2 事業の進捗状況(雨水)

成田市公共下水道事業(雨水)



江川第1排水区他

根木名川第1排水区他

本三里塚第1排水区他

三里塚排水区

## 指標3 社会経済情勢等(雨水)

指 標	状 況
社会経済情勢	新たな開発等もなく、下水道事業に影響のある大きな社会経済情勢の変化は特にはない。
計画変更の有無及びその程度	全体計画及び事業計画について、必要に応じ適切に見直している。

## 指標4 コスト縮減(雨水)

指 標	状 況
コスト縮減	アスファルト合材・路盤砕石等再生資材の利用によりコスト縮減に努めている。

## 対応方針(雨水)案

成田市公共下水道事業(雨水)については、今後  
も引続き整備が必要であることから、当事業を継  
続していく方針です。